

津軽燈LAB・monova主催

monova こぎんこクラブ 「こぎんツリーを作ろう！」講座

2023年10月1日(日) 開催 ※好評につき満員御礼



今年の冬に向けて、こぎん刺しで作るクリスマスツリー「こぎんツリー」にチャレンジしてみませんか？

こぎん刺しの好きな方にも、これから始めるという方にも楽しくご参加いただける講座を開催いたします。

津軽工房社代表の引間未奈子さんを青森県からお招きします。こぎん刺しの「基本の刺し方」やクリスマスツリーを作るコツなどを学びながら、おしゃべりも交えて楽しいひと時をお過ごしください。

「こぎんツリー」の制作期間は早くても1ヶ月ほどかかり、大きな作品になります。それだけ苦労もしますが、出来上がったときの喜びもひとしおです。今回の講座では完成に向けて、大事な5%くらいまでの進捗を目標に制作していきます。時間はかかりますが、ここで覚えていただければ、あとは繰り返しの作業になっていきますので、12月の完成には充分間に合います。

気になっていたけれど、始められなかったという方にもおすすめです。「こぎんツリー」にぜひチャレンジしてみましょう！皆様のご参加をお待ちしております。



monova こぎんこクラブ「こぎんツリーを作ろう！」講座

<開催概要>

日 時： 2023年10月1日(日)

①12:30 ~ 14:00 ②14:30 ~ 16:00

場 所： monova

定 員： 各回4名

講 師： 引間 未奈子 氏(津軽工房社 代表)

講師料： 3,000円 ※材料費別途

材料は、当日monovaでご購入いただけます。(材料費目安:5,500円)

材料費に含まれるもの

こぎんツリー用生地、ツリー図案、こぎん針、こぎん糸1束

※生地と糸の色はお好みでお選びいただけます。

※糸切りバサミ、メガネをご持参ください。

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望時間・人数を明記の上、メールにてお申込みください。monova受付でも申込可能です。

申込先メールアドレス：info@monova-web.jp

※メールの場合、件名に「こぎん刺し」とお入れください。

【津軽燈LAB】津軽燈LABは青森県弘前市に位置し、津軽の伝統工芸「津軽塗」・「こぎん刺し」・「あけび蔓細工」等、照明器具や小物に取り入れ、新感覚のデザイン・モノづくりを提案しています。代表の高橋武敏氏は、ティディベア作家としても活動しており、2017年ティディベアコンベンションで銅賞<カテゴリーD>を受賞しています。

■ <https://tsugaru-akarilab.jimdofree.com>

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：赤澤

tel：03-6279-0688 (10：30-18：30 水曜定休) / mail：info@monova-web.jp / WEB：<https://www.monova-web.jp>

企画：monova / 協力：藤木伝四郎商店
「樺細工の茶筒百景 ～Tea caddy Views～」
 2023年10月5日（木）～ 2023年11月14日（火）

秋田県・角館の伝統工芸品、樺細工の茶筒。作家モノも含めズラリ並べてご紹介します



monovaでは、スタートした2011年当初から秋田県角館の伝統工芸品である樺細工を紹介してまいりました。ご存知の通り、樺細工のなかでも茶筒はよく知られたアイテムであり、樺の樹皮を活かした仕上がりからは自然の美しさを感じられ、1つ1つに異なる趣があります。暮らしに身近なモノに、ここまで自然の風合いを残している工芸はとても希少なのではないのでしょうか。そこに樺細工のもう一つの魅力があるように思います。

そこで、今回monovaでは「樺細工の魅力を存分に感じていただこう」と50種ほどの茶筒を集め、茶筒百景と題してミニ展示会を行うこととしました。見どころは何と言っても多彩な品揃えです。樹皮の表情を存分に活かした「霜降皮」と呼ばれる仕上げや、樹皮を薄く削って光沢を出した「無地皮」、一度樹から剥ぎ取った箇所に出来た2度目の皮で仕上げたものなど、どれも野趣あふれる茶筒の逸品が50種ほど並びます。また、もう一つの見どころは、地元作家による1点ものの珍しい樺細工の茶筒です。他ではなかなか見られない個性のある茶筒がたくさん並びます。

秋は紅葉のシーズンです。樺細工の茶筒が並ぶ「自然の美と工芸の技の競演による景色」を是非、お楽しみください。

樺細工の茶筒百景 ～Tea caddy Views～

<開催概要>

日時：2023年10月5日（木）～ 2023年11月14日（火）
10:30～18:30（水曜日休館）

会場：monova（東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階）

企画：monova

協力：株式会社藤木伝四郎商店

角館 伝四郎



【株式会社藤木伝四郎商店】武家屋敷の街並み、桜の名所として知られる秋田県角館。樺細工は、その雪深い地域の武士の手内職として作られてきました。藤木伝四郎商店は江戸時代末期1851年の創業。厳選された素材と高い技術力で、確かな製品を作り続けています。モダンでシンプルなデザインは現代の暮らしにすっと溶け込み、静かに存在感を放ちます。■ <https://denshiro.jp/>

株式会社ワタオカ・monova 主催

足爪トラブル対策に「足爪やすりの正しい使い方 プライベート講座」

2023年10月15日（日）開催



足爪のトラブルや不安を抱えている人に向けて、自分でできるすこやかな足爪ケアの発想から生まれた「足爪やすり」。

実は、足の爪は骨のかわりに足指先の負担を受け止めており、私達の運動機能に重要な役割を果たしています。そのため、足爪を正しい形に整えることが大切です。

それを優しく容易にできるようにしたのが、明治23年創業、やすりの産地、広島県呉市の株式会社ワタオカが開発した「すこやか足爪やすり」です。

今回は、こちらの「足爪やすり」を使っの講座です。開発をしたワタオカの代表、綿岡美幸氏が講師となり、正しい足爪の形状にするやすりの使い方をご説明していきます。プライベート講座になりますので、ご自身の足爪のお悩みなどのご相談も承れます。

関心をお持ちの方、ぜひご参加ください。お待ちしております。

足爪やすりの正しい使い方 プライベート講座

<開催概要>

日時 : 2023年10月15日(日) 各回25分

①11:00~ ②11:30~ ③12:00~ ④12:30~
⑤14:00~ ⑥14:30~ ⑦15:00~ ⑧15:30~
⑨16:00~ ⑩16:30~

場所 : monova (東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー5階)

定員 : 各回1組限定

受講料 : 8,580円(税込)

※当日「すこやか足爪やすり」1本(8,580円)をご購入ください。
すでにご購入いただいている方は、無料で受講できます。

講師 : 綿岡美幸氏 (JPポトロジー ベーシック・アドバンス修了)
(株式会社ワタオカ 代表取締役)

主催 : 株式会社ワタオカ・monova

【事前申込方法】

お名前・ご住所・電話番号・メールアドレス・参加希望日時を明記の上、メールにてお申込みください。
monova受付でもお申込可能です。

申込先メールアドレス : info@monova-web.jp

※メールの件名に「足爪やすり講座申込み」とお入れください。

【株式会社ワタオカ】やすりシェア95%を誇る広島県呉市仁方で、130余年の歴史を持つ老舗メーカー。鍛冶職人が大阪から持ち帰った技術で生産を始め、のこぎり刃の研磨や工場の金属加工で使われるプロ専用の一 流のやすりを作り続け、選ばれてきました。今ではヘルスケア用品や動物用のコミュニケーションブラシなど、その伝統技術をさらに活かした新たな製品がヒットを生み出しています。

■ <https://www.wataoka.co.jp/>

有限会社 桂雛・monova 主催

オリジナル雛人形もオーダー可能な「雛人形スペシャル相談会」開催！

2023年10月28日（土）～ 2023年10月29日（日）



感受性を育む桂雛の“伝統とモダンの雛人形”

1926年(昭和元年)に創業した「桂雛」(かつらびな)。分業制で作られる雛人形が主流の今でも、桂雛では伝統を受け継ぎながら、一貫した手作りが続けられています。素材から吟味し、色や柄をこだわり抜いて、手間や技術を惜しみなく注いで作られた雛人形からは、日本の伝統美が自然と感じられ、「本物に触れて育てほしい」と願う方々からも選ばれています。

生産数が限られるため、販売拠点はごくわずかです。東京でご覧いただけるのは、monovaを含めて2～3箇所のみ。今回は特別に、桂雛の代表であり雛人形作家でもある小佐畑孝雄氏へ直接ご相談可能な「スペシャル相談会」を開催いたします。

また、今回はオリジナル雛人形のオーダーも可能です。ご自身のための雛人形を探されている大人の方にもおすすめです。生地や色・柄だけでなく、顔の表情までご自身で選んでいただける「自分だけの雛人形」を作ってみませんか。monovaでは、小佐畑孝雄氏とmonovaとのコラボレーションによるオーダー雛人形も実際にご覧いただけます。

非常に貴重な機会となりますので、この機会にぜひご相談ください。

雛人形スペシャル相談会

＜開催概要＞

開催日時：各回60分程度 *完全予約制

2023年10月28日(土)

①13:00～ ②15:00～ ③17:00～

2023年10月29日(日)

④10:45～ ⑤13:30～ ⑥15:30～

定員：各回1組限定

参加費：無料

会場：monova

主催：有限会社桂雛・monova

＜作家プロフィール＞

小佐畑 孝雄 氏

(有限会社 桂雛 代表/雛人形作家)



1972年茨城県生まれ。東京電機大学入学後に駿河雛人形師、牧田哲也氏に師事。1995年には、桂雛創始者小佐畑喜士氏(初代:桂雛喜凰)と二代目小佐畑初江氏に師事し、1996年に三代目として桂雛喜凰を襲名。日本の伝統的な色彩や文様をベースに、新たなデザインを取り入れ、すべての工程を一貫して制作した雛人形は、国内外の多くの人々を魅了している。

主な作品に、2015年、駐日エストニア共和国大使館の雛人形を制作。2016年、日本・ベルギー国交150周年記念の雛人形を制作。2020年、雛人形「京十番新王/本場結城紬:緑の山」を制作し天皇陛下へ献上。

【有限会社桂雛】茨城県が誇る伝統工芸品「桂雛」。現在は三代目となる小佐畑孝雄氏は、初代から続く伝統を守るだけでなく、「結城紬」や「西ノ内和紙」などの地元産品を積極的に活用し、芸術性を追求しながら披露の場を広げています。希望の生地で衣装を仕立てるオーダー品の制作などにも取り組み、桂雛の継承に力を注ぎます。

■ <http://www.katsurabina.jp/index.html>

■ <http://takaokosahata.jp/>